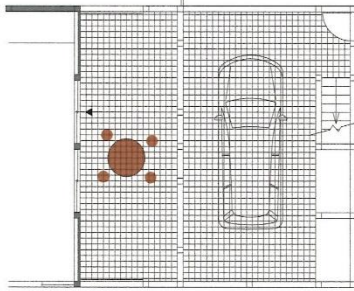
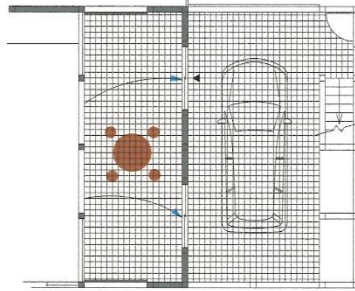


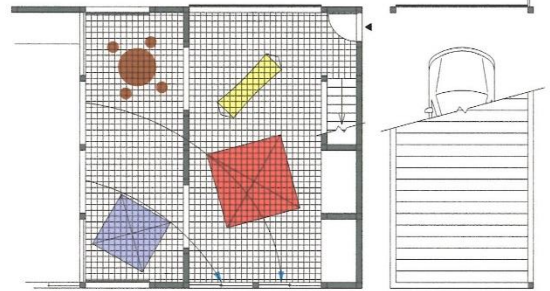
間取り 1



間取り 2



間取り 3



・洗面脱衣
どこからでも入りやすいように扉を3か所設けた。また、洗面台を2つにしたことで家族が来た人数が増えても、混雑や喧嘩を回避することができる。

・浴室
南側を大きなFIX窓にしたことで、海を眺めながらお風呂時間を楽しむことができる。
・浴室横のシャワースペースは、屋外から直接利用でき外での汚れや汗をすぐに流すことができる。

・浴室東側の壁を回転させることで浴室を広げることができる。

・キッチンとテーブルがつながっているため、つくった料理を横ですぐに食べることができる。食べた後もすぐ流しに持っていける。

・南側を人工芝にしたことで景色を楽しめるのはもちろん、子どもたちが自由に遊び回ることができる。人工芝なので手入れをしなくてよいことも利点。

・エクステリアを兼ねた庭の大扉は長期不在の時、閉めておくことで防犯対策になる。

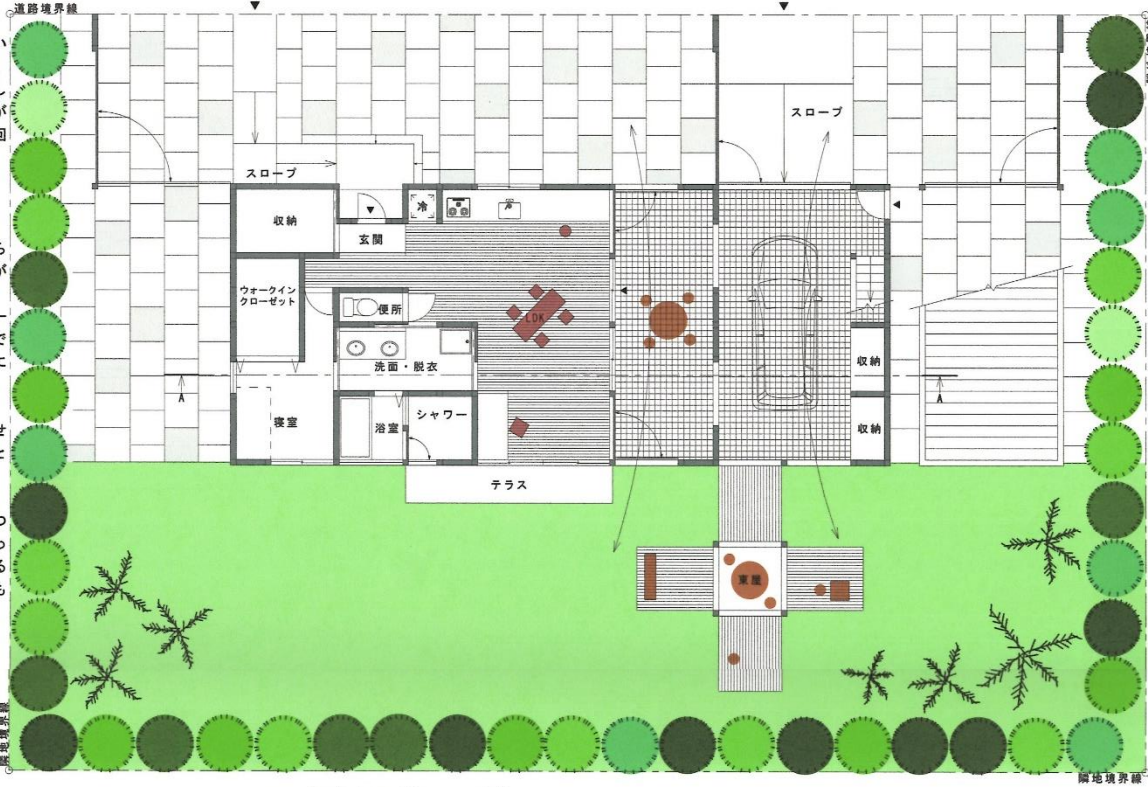
・カーポート近くにドアを設け、すぐに家に入れる。

・長期休暇などで家族が来た時、屋内スペースを広げることができる。
子どもたちは天候に関係なくテントやハンモックを張りキャンプ気分を味わうことができる。

・テントやハンモックは階段横の収納スペースにしまっておける。

・天気の良い日は屋上にテントを持っていけば、星の観察も楽しむことができる。

・家を囲む木は小さな低木で景色を邪魔しない。



配置図兼1階平面図 1 : 100

空間を創る

この建物は、星空と海の眺望を十分に楽しめるように山の中腹に建てられました。リモートワークが中心となり、普段は主人が一人で生活しています。長期の休みには私たち家族も合流し、一緒に過ごします。

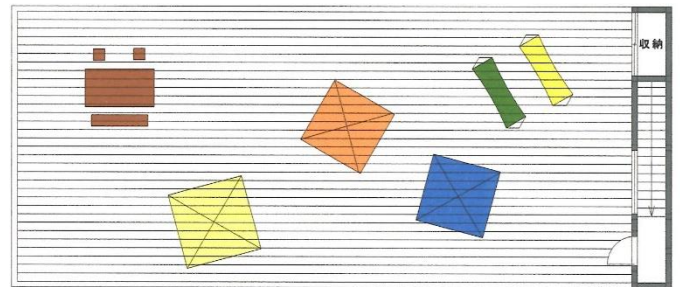
そのため、一人でも家族でも快適に過ごせる家となっています。開口部（壁）を移動することで、人数や季節によって屋内空間が変化する作りとしました。

・人数や季節によって変わる家。
1人のときは間取り1。家族が来たときなど人数が増えたら、窓や壁を移動させて間取り2や間取り3に変化させる。

・壮大な景色
南側には海が見える。南側に開口部を多くしたことで、開放感が感じられ、さらに海の景色を楽しむことができる。

・星空観察
屋上を広くつくることによって都会では見ることのできない空一面の星空を堪能できる。子どもたちの自由研究にもうってつけ。

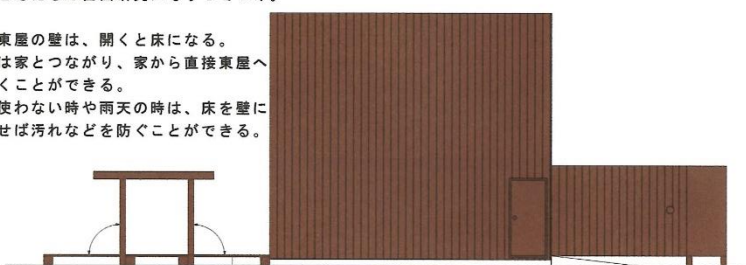
・東屋の壁は、開くと床になる。床は家とつながり、家から直接東屋へ行くことができる。使わない時や雨天の時は、床を壁に戻せば汚れなどを防ぐことができる。



屋上平面図 1 : 100



A-A断面図 1 : 100



東立面図 1 : 100



南立面図 1 : 100